

令和3年度 事業計画

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

1. 農地中間管理事業

<事業内容>

農地を農業者に集積、集約化することを促進し、認定農業者や農業法人等の経営規模拡大と農地の利用調整を図り、効率的かつ安定的な農業経営を実現し、中津市の農地の脆弱化を防いでいきます。また、「人・農地プラン」の推進に努め、農地中間管理機構による農地の集積を最優先し認定農業者や(株)農業生産法人やまくと連携に努めさらに農地の集約化を進めて行きます。

<事業計画>

- ・農地中間管理機構や農業委員会と連携し利用権設定の業務推進
- ・農作業受委託により再委託した農地の担い手への利用集積

	令和3年度計画	令和2年度実績見込み	令和2年度計画
集積面積	10.0ha	7.3ha	10.0ha

2. 農作業受委託事業

<事業内容>

農業者の高齢化、後継者不在による、農作業受委託の依頼等の相談は増加傾向にあります。将来の地域農業を担う経営体を育成するため農作業の集約を最優先し、効率的、安定的に行えるよう、平坦地を含めたところでの推進を行います。さらに地域農業経営サポート機構の活用による「集落支援」の一つとして、中山間地域等直接支払交付金制度の事務局的功能や事務代行、また、加盟地域の構成員としての作業従事を行うなど、サポート機構をより一層強化し、地域の実情に沿った支援を行います。

また、中山間地域の条件不利な農地の除草剤、農薬散布等を農業用ドローンで適期の防除を行い、農地維持、安定的な収量の確保に繋がられるよう努めて行きます。

<事業計画>

- ・認定農業者へ再委託を優先的に行い(株)農業生産法人やまくと連携し効率的な事業の展開
- ・利用権設定された農地で生産される農作物(米等)の販路の確保・拡大の推進
- ・中山間地域等直接支払交付金制度の事務局的作用や事務代行

主要な農作業	令和3年度計画	令和2年度実績見込み	令和2年度計画
耕起作業	6.0ha	5.4ha	6.0ha
荒代作業	7.0ha	5.2ha	7.0ha
植代作業	7.0ha	6.5ha	7.0ha
田植作業	22.0ha	17.3ha	22.0ha
収穫作業	45.0ha	43.7ha	45.0ha
防除作業	40.0ha	54.4ha	—

※ その他、畦塗り、草刈等の農作業も随時行います。

3. 担い手育成事業

< 事業内容 >

農家戸数の減少や地域の高齢化が進行する中、新たな担い手の確保は急務となっています。地域農業経営サポート機構の活用による「担い手支援」「新規就農者支援」の一つとして農業版人材派遣などの短期的に農作業のできる人材を雇用し農作業に派遣することや、公社職員への農業機械や農作物栽培の技術的な指導・教育と経営的なノウハウを指導し、地域に根差した担い手を育てる等、新人職員の技術強化を図ります。

中津市で就農を目指す人材など、各地で行われる「就農相談会」に積極的に参加して、新規就農者の確保に努めます。また、現在、受け入れしている地域おこし協力隊員2名を、農業で地域定住することの取り組みを行います。さらに今年度も農業に特化した地域おこし協力隊員1名を募集する予定です。

< 事業計画 >

- ・農業従事者として将来自立できる公社職員の育成
- ・農業版人材バンク支援機能の拡充
- ・新規就農者への啓発及び広報、勧誘活動
- ・担い手育成に関係する農地の斡旋

担い手育成農地	令和3年度計画	令和2年度実績見込み	令和2年度計画
農地(水田)総合管理	35.0ha	28.9ha	35.0ha

4. 公共施設等の管理事業

< 事業内容 >

家畜排泄物を適正に処理し堆肥化して農地に還元する資源循環型農業の推進に努めます。また県内の酒類会社と連携し焼酎粕を処理し堆肥と混合することで良質な堆肥の生産、販売、散布等を行っています。また、近年は、飼料用米の加工、粃米サイレージ化にも取り組み、管内の畜産農家に安価で安全、安心な飼料の提供ができるよう努めていきます。

< 事業計画 >

- ・堆肥化施設の管理運営
- ・畜産農家に対する堆肥化施設への利用促進
- ・農家への堆肥を利用した土作りの指導、野菜作り等の指導
- ・焼酎粕を利用した良質な堆肥の生産

	令和3年度計画	令和2年度実績見込み	令和2年度計画
排泄物処理量	4,800 t	3,800 t	4,800 t
堆肥生産量	3,500 t	2,100 t	3,500 t

< 堆肥販売計画内訳 >

種別		内訳		備考
会社(業者)	1,640 t	バラ堆肥	1,200t	
		袋堆肥	440t	約22,000袋
農家	1,860t	バラ堆肥	1,800t	
		袋堆肥	60t	約3,000~4,000袋

5. その他会社の目的達成に必要な事業

＜事業内容＞

中津市の農業者の高齢化、担い手不足は急速に進んでおり、農業公社の役割は一層重要なものとなります。今後、受託作業中心に様々な農家支援を行うには、株式会社農業生産法人やまくにとの連携が必要です。株式会社農業生産法人やまくには、安全・安心はもとより、味にも拘りを持った農作物を栽培しており、これらの取組に対し、PR活動などの支援をしていきます。また生産から販売まで営農指導、新規品目の野菜栽培などの取組みにも支援をしていきます。

＜事業計画＞

株式会社農業生産法人やまくにが、「おいしいお米」のブランド化を目指したプロジェクトチームを作り、土づくりから販売までを行う、若い職員が目標を持てるような取組みをしていることに対し支援します。また「じゃがいも・カボチャ」など外部からの評価の高い「農作物」の生産、拡大に今後も取組み、道の駅や直販所、野菜加工業者等との連携を行い、中山間地域の特性を活かした農産物の販売やPR活動にも支援をしていきます。